

- 問1 多数の半島や島々を含み、海岸線が複雑に入り組んでいる長崎県の地形的・気候的背景と、それに基づいた農業の仕組みについて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 火山の影響で水はけが良すぎるため、稲作はほとんど行われず、砂丘地での乾燥に強い作物の栽培が主となっている。 | 2. 複雑な海岸線により冬の冷え込みが厳しいため、ビニールハウスを用いた促成栽培による野菜出荷が平野部で展開されている。 | 3. 平野部が少なく険しい地形が多いが、温暖な気候を活かして、火山の裾野や傾斜地でばれいしょや果樹の栽培が行われている。 | 4. 広大な平野と火山の火山灰土を活かし、機械化された大規模な農地で小麦や大豆の生産が中心となっている。 |
|--|--|--|--|
- 問2 江戸時代の対外関係において、朝鮮との貿易や外交を独占的に行う権利を幕府から認められていた藩はどこですか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長州藩 | 2. 松前藩 | 3. 対馬藩 | 4. 薩摩藩 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 北九州工業地域の工業出荷額を産業別に見た際、機械工業や金属工業とともに主要な割合を占める産業があります。この産業の工場が、福岡県北九州周辺の沿岸部に集中して分布している主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 製品の鮮度を保つ必要があり、消費地である都市部に隣接しているため | 2. 原料となる農産物を、近隣の平野部から短時間で集荷できるため | 3. 内陸部と比較して地価が高く、企業としてのブランドイメージが高まるため | 4. 海外から輸入する原料の搬入や、完成した製品の船舶輸送に便利なため |
|-------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問4 沖縄県の離島などで、農業用水を確保するために「地下ダム」という独自の施設が整備されている理由について、地形や地質の観点から説明したものとして最も適切な記述はどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 年間降水量が極端に少なく、雨水を確保するために大規模な河川を建設する必要があるため。 | 2. 標高の高い山地が多く、地表にダムを建設すると土砂崩れの危険性が非常に高まるため。 | 3. 土壌が稲作に非常に適しているが、地表の気温が高すぎて水がすぐに蒸発し、水田が干上がってしまうため。 | 4. 地表に水を通しやすい琉球石灰岩の層が広がっており、降った雨がすぐに地中にしみ込んでしまうため。 |
|---|---|--|--|
- 問5 九州地方の各県を比較した統計において、山地の割合が約7割と高く、かつ豚の飼育頭数が約79万6900頭という、近隣の県に比べても圧倒的に多い数値を示している県があります。この県の産業的特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冷涼な気候を活かした高原野菜の栽培が盛んで、主に夏季の都市部への出荷を行っている。 | 2. リアス海岸を利用した真珠の養殖が産業の中心であり、世界的な輸出拠点となっている。 | 3. シラス台地などの地理的条件を背景に、豚や肉用牛、鶏などの畜産業が非常に盛んである。 | 4. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北地方に匹敵する米の生産量を誇っている。 |
|--|---|--|---|
- 問6 沖縄県の観光産業における現状と課題について、外国人観光客の満足度や不満度の統計的な傾向をふまえて説明した文として、適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 公共交通機関の利便性については高く評価されているが、外国語での案内表示が全くないことが不満に繋がっている。 | 2. 宿泊施設での対応には満足している一方で、観光地でのWiFi環境が完全に整備されているため不満は存在しない。 | 3. 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。 | 4. 現地の食事や土産品に対する満足度が著しく低く、観光資源の質の向上が求められている。 |
|--|--|---|--|
- 問7 日本の諸地域の気候を統計資料から判別する場合、宮崎県（宮崎市）のデータに該当する特徴的な数値の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 8月の平均気温は約28度まで上がるが、年間の降水量は1200mm程度と非常に少ない。 | 2. 1月の平均気温が約10度と高く、さらに6月と9月に降水量の大きなピークが見られる。 | 3. 1月の平均気温が約5度であり、12月から2月にかけての降水量が1年で最も多い。 | 4. 1月の平均気温が氷点下となり、年間の降水量は季節による大きな変動がなく一定である。 |
|---|--|--|--|
- 問8 沖縄県は九州の南方に位置し、日本の他の地方と比較して緯度が低いという特徴があります。このような地理的条件によってもたらされる「年間を通じて温暖な気候」や「美しいサンゴ礁」といった自然環境を最大限に活用し、県の経済において最も高い割合を占めている産業はどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------|
| 1. 観光業やサービス業を主体とする第三次産業 | 2. 先端技術の開発や情報通信に特化した第四次産業 | 3. 重化学工業や加工貿易を主体とする第二次産業 | 4. 農業や漁業を主体とする第一次産業 |
|-------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------|
- 問9 日本列島の南西端に位置するある県の就業者割合について、第一次産業が4.9%、第二次産業が15.1%、第三次産業が80.0%となっているデータがあります。この県の産業構造の特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 豊かな自然環境や歴史的背景を活かした観光業が盛んであり、第三次産業の割合が極めて高い。 | 2. 広大な土地を活用した米作りや畜産業が盛んであり、第一次産業の就業者が全国平均より大幅に多い。 | 3. 大規模な工業地域が形成されており、自動車産業などの製造業を中心とした第二次産業の割合が高い。 | 4. 商業や金融業の中心的機能が集積しているため、卸売業や小売業の就業者が第二次産業の就業者をわずかに上回っている。 |
|--|---|---|--|
- 問10 宮崎県など九州南部で収穫されたきゅうりは、東京などの遠方の消費地まで運ぶ際、明け方に収穫したものをフェリーなどを利用して1日以上時間をかけて輸送しています。このように、消費地から離れた遠隔地において、輸送コストを抑えながら大量の農産物を運ぶために行われる工夫について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 高速道路の網羅的な整備により、すべての収穫物を当日中に消費者の元へ届けるトラック輸送が主流となっている。 | 2. 品質の劣化を防ぐため、消費地の近くに大規模な植物工場を建設し、輸送そのものを不要にする取り組みが中心である。 | 3. 保冷コンテナや長距離フェリーなどを活用し、鮮度を保ちながら一度に大量の物資を輸送する仕組みを整えている。 | 4. 輸送時間を最短にするため、すべての農産物を地方空港から航空機を用いて数時間で都市部へ届けている。 |
|---|---|---|---|
- 問11 日本の茶の生産量に関する統計において、1位の静岡県（約38%）に次いで、全国の約3割（約31%）を占める鹿児島県では、ある特殊な地形を利用して茶の栽培が盛んに行われています。この地形の名称と農業上の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 扇状地と呼ばれ、川が山地から平地に出る場所に堆積した土砂を利用して果樹園が作られている。 | 2. シラス台地と呼ばれ、水はけが良い性質を利用して茶やサツマイモなどの畑作が行われている。 | 3. カルデラと呼ばれ、火山が噴火してくぼんだ地形を利用して大規模な稲作が行われている。 | 4. 三角州と呼ばれ、河口付近に砂泥が積もった平坦な土地を利用して米の二期作が行われている。 |
|---|--|--|--|